



第82号

2010/12

トメ市

百間先生 2010年岡山の街づくりと公共の交通を振り返る

いよいよ今年も残すところあと3日程となりましたが、皆様お忙しくされていらっしゃるのではないのでしょうか。この度のRACDAかわら版はトメ市号という事もございまして、この世に帰省されていらっしゃる内田百間先生に、今年1年間の岡山の街づくりと公共の交通について語っていただきました。

■今年の漢字が「暑」だったとおり、本当に暑い1年だった。そのような暑い夏も遠い昔。ようやく甘いお汁粉でも飲みながらゆっくりとしようと思ったが、かわら版を書けというので、特別断る理由も無くペンをとってみた。昔ならイヤダカラ、イヤダと断っていたのだが、我ながら随分まるくなったのも歳を取りすぎたせいであろうか。ただ日頃から東京麹町の三畳御殿より狭苦しい、安住院の小さな小箱に閉じ込められているから、今日くらいは月見橋から大川（旭川）のせせらぎと相変わらず真っ黒な烏城を眺めながらペンを走らせていただく事ぐらいは許していただきたい。

■2010年1月。天気良かったか悪かったかは記憶にない。ただ後楽園の鶴の鳴き声で年の始まりを迎えたく耳を澄ませていたが、年々鳴き声が小さくなっていく。私の耳が遠くなったせいであろうか。そんな中、1月はぼんやりと過ぎ2月の中旬を迎えた時にその耳を疑うようなニュースが入った。「宇高連絡船廃止」。私自身、故郷岡山をうるさいからと煙たがり、宇高連絡船を使わずとして四国に渡った事がある。だからそういういえない立場ではあるが、やはり瀬戸内海、しかも岡山の港から船が無くなる事は寂しい。行政と企業の協力により、当分は運行されるようになったようだが、半永久的な約束などない。今度はばかりは宇高連絡船を使って高松へ行ってみようと思う。

■旭川土手の桜が誇らしげに咲き始め、春が来た。その桜が散り始め、やや寂しくなった頃、私は元気づけられるニュースが舞い込んだ。「1kmスクエア構想パート2を市へ要望」。岡山商工会議所が、国有鉄道もといJR岡山駅前を発着点に市役所一水道局一清輝橋一柳川交差点のコースで延伸・環状化の推進・実現を岡山市に要望を行ったのである。また後楽園のさつきが美しく咲き始めた頃、続けといわんばかりに、けえべんもとい両備グループが「エコ公共交通大国おかやま構想実現への提言」という事で岡山市に、高齢化と環境保全への対応を図るため、LRT（次世代型路面電車）と電気やLNG（天然ガス）を燃料としたバスを柱に、公有民営方式での協力を市に求めた。もう十年以上前からある路面電車環状化構想。自分でいうのも滑稽だが、もう「まあだだよ」とは言ってもらえない。

■夏はビール電車で楽しませて貰ったような記憶がある。だが暑いのは苦手だから記憶は定かではないが、清子と行った「瀬戸内国際芸術祭」は私の心の素晴らしき思い出として刻み込まれている。それから7月は愛する故郷岡山のプロサッカーチーム「ファジアーノ」が負け無しの2勝1引き分けだったのではないだろうか。サッカーというスポーツのルールはよく分からないが、岡山が負けるよりは勝ったほうが嬉しいに決まっている。ただ勝ったという事が嬉しく、お行儀悪いのは承知の上で、昼からビールを飲んでいた。そんな珍しい楽しい夏だった。

■やがて秋風を頬に受け、夕日が眩しくも寂しく眼に映り、後楽園千入の森が赤く色づき始めた頃、「人と環境にやさしい交通をめざす全国大会」が岡山大学津島キャンパスにて行われた。そこでは地方公共交通の運営の難しさの現実とまたその打開策となりうる「交通基本法制定への実現」。また「電気自動車やLRT整備による環境にやさしい街づくり」への提言など、多くの人々が岡山の街という規模でなく、地球に生きる人間としていかに後世により良い環境を残していくかという論議と意思確認が行われた。私はあまり多くの人を好もうとしない人間ではあるが、本大会に参加した人間とは、一度ゆっくりと酒でも飲みながら、一夜を明かし話をしてみたいと思った。

■西風がきつくなり、さらに猫背になっていく冬の中、嬉しいニュースが舞い込んだ。「天満屋19度目出場で初V！全日本実業団対抗女子駅伝」。駅伝はわかりやすいスポーツだから好きだ。襷を受け継ぎ、一番早くゴールした組が勝ちである。しかし単純だからこそ、勝ちの意味が重く背景が美しい。とにかく「おめでとう」と言いたい。

人は歳をとると人恋しくなりますますます寂しくなっていくものだから嬉しいというこの気持ちを大切にしていきたい。私もなんだか清子の側に行きたくなってきたので、そろそろペンを置かせていただく。つまらない話に付き合っていたいただいた皆様に感謝し、安住院に戻るとしよう。サヨナラ2010年・・・。

(安藤 亮)

2011年

RACDAバス停カレンダー販売中

事務局 〒700-0823 岡山市北区丸の内1-1-15(禁酒会館3F) TEL&FAX 086-232-5502

E-mail racda_okayama@ybb.ne.jp

RACDA

検索




NPO法人 公共の交通ラダ
RACDA

詳しくは http://wiki.livedoor.jp/racda_okayama/ まで

MOMOdeワイン電車

イベント主催RACDA

今年の運行予定

1 / 14 1 / 28 2 / 11 
2 / 25 3 / 11 3 / 25
4 / 8 4 / 22 5 / 6 5 / 20 (以後ビアガー電運行予定)

岡山駅前電停 18:30発、約2時間

18:30岡山駅ー東山(トイレ休憩)ー岡山駅(トイレ休憩)ー清輝橋ー岡山駅20:30

料金 3980円 ワイン3杯・軽食付

お一人様・電車運賃込み、東山では買い出し、持込み可能、20名以上で貸切も可能

ご予約 086-272-5520

岡山電気軌道(株) 受付時間9:00ー18:00(平日) FAX 086-272-1288

お電話で確認の上、念のためFAXでお申し込みください。

メール問合せ okj165@ac.auone-net.jp (RACDA)



切取り

MOMOdeワイン電車 参加申し込み 平成23年 月 日申込

1 / 14 1 / 28 2 / 11 2 / 25 3 / 11 3 / 25
4 / 8 4 / 22 5 / 6 5 / 20 (希望日に○をしてください)

| 参加者氏名 | 連絡先住所・電話番号 | 備考 |
|-------|------------|----|
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |